一般社団法人日本母性看護学会　　2025年度　研究助成申請書

一般社団法人　日本母性看護学会

理事長　　石井　邦子　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ふ　り　が　な****申請者氏名（研究代表者）** | 印 | 　歳（　　　年　　月生） | 会員番号 |
|  |
| **所属機関　および****職名** |  |
| **所属機関住所** |  |
| **TEL/FAX** |  |
| **E-mail** |  |
| **自宅住所** |  |
| **TEL/FAX** |  |
| **E-mail** |  |

|  |
| --- |
| **申請者（研究代表者）の研究略歴**・過去5年間の研究履歴を、現在から順に年度をさかのぼって記入してください。・行ってきた研究内容、特筆すべき事項（受賞歴など）を簡潔に記入してください。 |
|  |
| **研究課題**＊研究内容を具体的に表すような研究課題名を**４０字以内**で記入して下さい。 |
|  |

|  |
| --- |
| **共同研究者** |
| **会員番号** | **ふりがな****氏　　　名** | **所属・職名****（現在の専門領域）** | **本研究での具体的な役割****（分析・考察など具体的に）** |
|  |  |  |  |
| **研究計画**下記の１～５の項目の概要を文字サイズ10.5ポイントで枠内に記載して下さい。ただし、研究計画の記載は計３ページ以内とします。  |
| **研究計画の記載においては、以下の内容を含めてください。****１．研究の概要**冒頭に研究の概要を簡潔に記述する。**２．研究の背景**・本研究に関連する国内外の研究動向及び位置づけについて、文献を適切に引用して記述する。・これまでの研究成果を踏まえて着想に至った経緯を記述する。・これまでの研究結果を発展させる場合は、どのように発展させるか記述する。1. **研究の目的**

・研究助成を受けて行う研究期間に，何をどこまで明らかにするのか明確に記述する。・研究の意義について，研究成果の社会的・学術的価値や重要性を明確に記述する。1. **研究計画・方法**

・1年間の研究助成期間に遂行可能な研究計画とする。すでに取り組んでいる研究の場合は，研究全体における，研究助成を受けて行う部分の計画を明確に記述する。・研究対象者の規模（数），選定方法，募集方法などを明確に記述する。・研究目的を達成するためのデータ収集およびデータ分析方法について明確に記述する。・具体的な研究計画，研究体制を示し，研究の実行可能性を記述する。・研究目的，研究計画に照らして合理的かつ妥当な経費の見積りを記述する。・倫理的配慮について記述する。倫理審査委員会の承認を得ている場合であっても、本研究計画に，どのような倫理的側面の問題があり，どのような倫理的配慮を行うか、計画書に記述する。**５．予測される結果****・**本研究によって予測される結果または期待される成果などを記載する。**研究助成金の内訳**研究助成金の使途に関して，以下に、ご留意ください。・助成を受けた研究成果報告を行わない学会参加の場合の旅費は認められません。・学会参加に関する登録料（参加費）は認められません。・研究機関等に設置されている備品等・金券（クオカードや図書カードなど）については受領書が必要です。※使用できなった助成金（残金）は返金いただきます。その際の振込み手数料は助成を　受けた方の個人負担とします。 |
| **研究助成金の内訳** |
| 費　　目 | 品名あるいは事項 | 費　用（円） | 内　　訳 |
|  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |